

令和5年度入学者選抜学力検査追試験問題

社 会

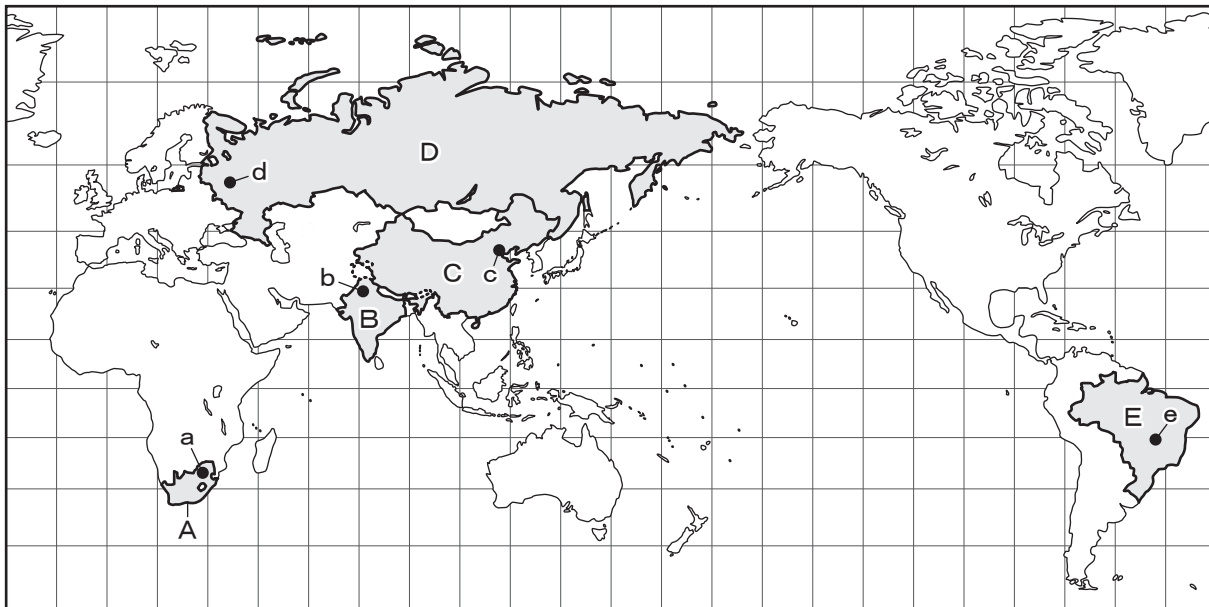
(配点)	1 16点	2 12点	3 8点	4 8点
	5 12点	6 16点	7 16点	8 12点

(注意事項)

- 1 問題冊子は指示があるまで開かないこと。
- 2 問題冊子は1ページから14ページまでである。検査開始の合図のあとで確かめること。
- 3 検査中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、静かに手を高く挙げて監督者に知らせること。
- 4 解答用紙に氏名と受験番号を記入し、受験番号と一致したマーク部分を塗りつぶすこと。
- 5 解答には、必ずHBの黒鉛筆を使用すること。なお、解答用紙に必要事項が正しく記入されていない場合、または解答用紙に記載してある「マーク部分塗りつぶしの見本」のとおりマーク部分が塗りつぶされていない場合は、解答が無効になることがある。
- 6 一つの解答欄に対して複数のマーク部分を塗りつぶしている場合、または指定された解答欄以外のマーク部分を塗りつぶしている場合は、有効な解答にはならない。
- 7 解答を訂正するときは、きれいに消して、消しくずを残さないこと。

1 図1を見て、問1から問4までの各問いに答えよ。

図1



問1 図1中のaからeは、AからEの国の首都である。aからeのうち、東京との時差が最も大きい都市を、次のアからオのうちから一つ選べ。

ア a イ b ウ c エ d オ e

問2 表1中のアからオは、図1中のAからEのいずれかの国の2020年における人口と人口密度を示したものである。Bの国に当てはまるものを、アからオのうちから一つ選べ。

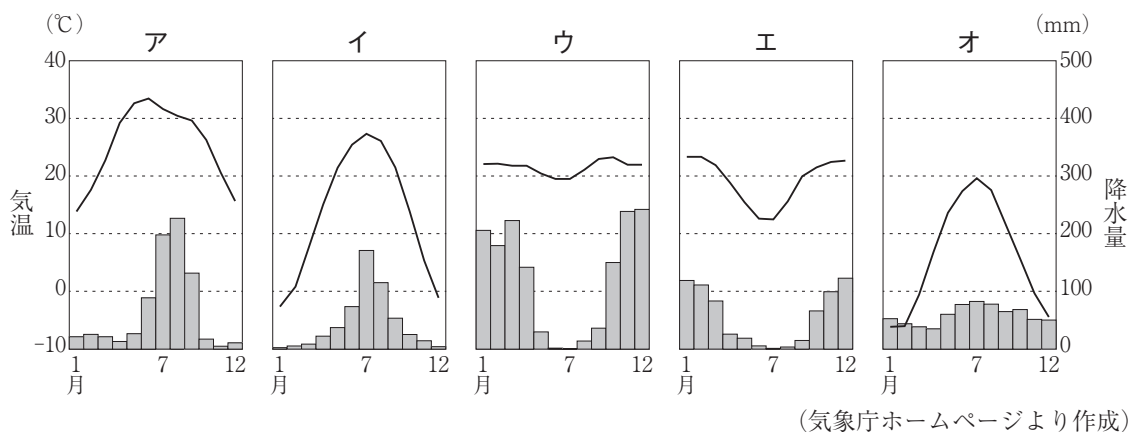
表1 人口と人口密度（2020年）

	ア	イ	ウ	エ	オ
人口（万人）	143932	5931	21256	138000	14593
人口密度（人/km ² ）	150	49	25	420	9

（『世界国勢図会 2021/22年版』より作成）

問3 図2のアからオは、図1中のaからeのいずれかの都市の雨温図である。bの都市に当てはまるものを、アからオのうちから一つ選べ。

図2



問4 表2は、日本の外国からの輸入に関する資料の一部である。表2中の㉔から㉖は、図1中のC, D, Eのいずれかの国を示している。表2中の㉔から㉖に当てはまる国の正しい組み合わせを、下のアからカのうちから一つ選べ。

表2 C, D, Eのそれぞれの国からの輸入額と輸入品上位3品目(2020年)

国	輸入額	輸入品上位3品目の金額による割合					
㉔	11447 億円	液化天然ガス	21.9%	石炭	17.0%	原油	16.8%
㉕	175077 億円	機械類	48.6%	衣類	8.4%	金属製品	3.5%
㉖	8012 億円	鉄鉱石	38.2%	とうもろこし	15.0%	肉類	10.9%

(『日本国勢図会 2021/22年版』より作成)

	㉔	㉕	㉖
ア	C	D	E
イ	C	E	D
ウ	D	C	E
エ	D	E	C
オ	E	C	D
カ	E	D	C

2 次の図1と図2について、問1から問3までの各問いに答えよ。

図1

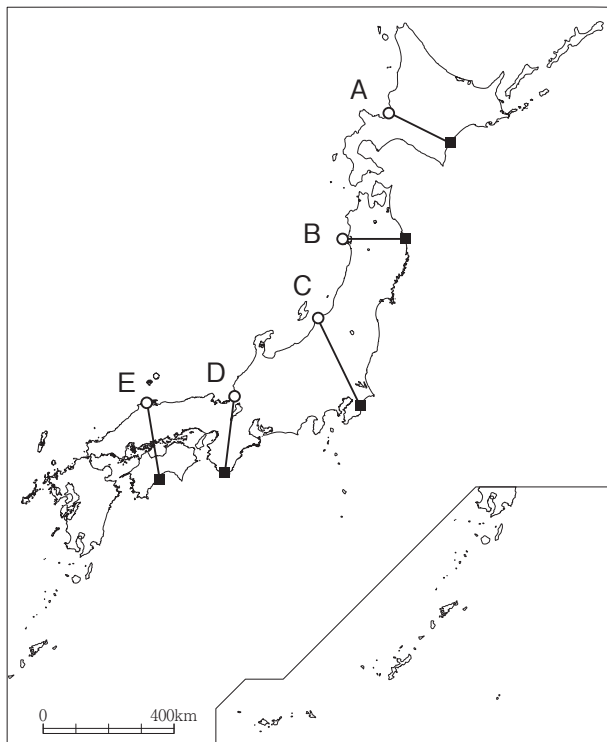
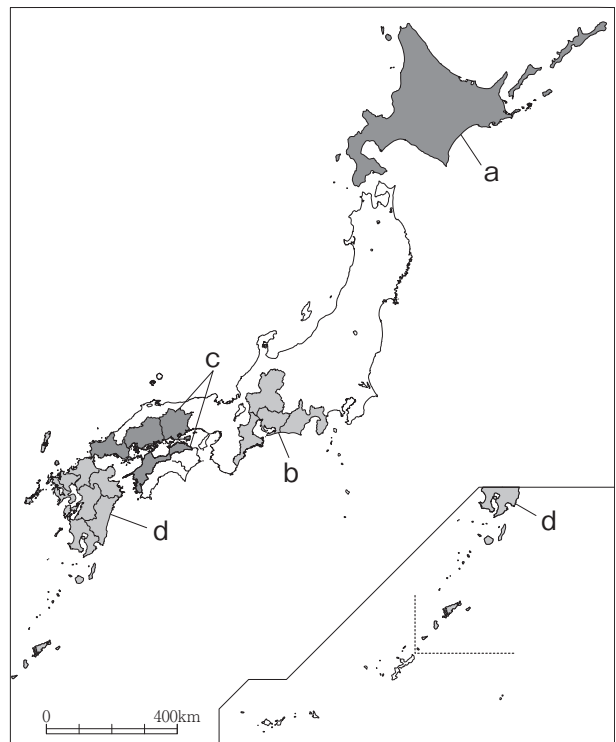


図2



※ a の地域（北海道）

b の地域（岐阜県・静岡県・愛知県・三重県）

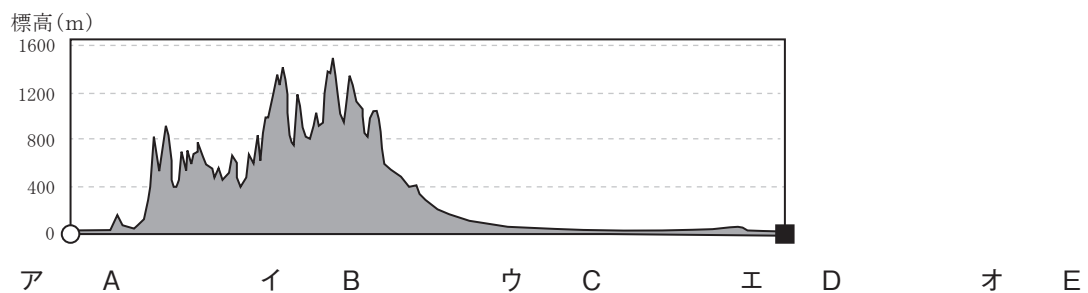
c の地域（岡山県・広島県・山口県・香川県・愛媛県）

d の地域（福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県）

なお、a から d の地域は7 地方区分と同じとは限らない。

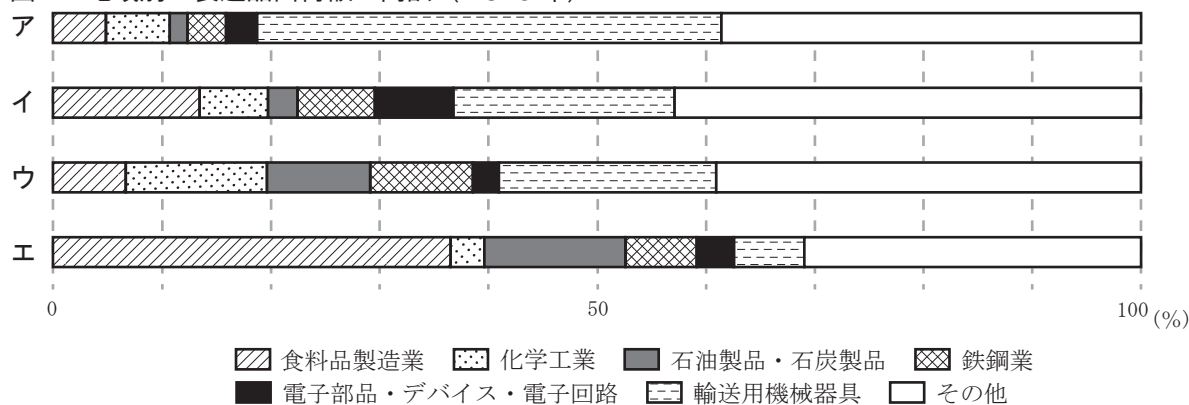
問1 次の図3は、図1中のAからEのいずれかの線（○—■）で切った断面の模式図である。この断面の位置として正しいものを、下のアからオのうちから一つ選べ。

図3



問2 次の図4は、図2中のaからdにおける地域別の製造品出荷額の内訳（比率）を示したものである。図4中のアからエは、図2中のaからdのいずれかの地域が当てはまる。図2中のdに当てはまる地域を、図4中のアからエのうちから一つ選べ。

図4 地域別の製造品出荷額の内訳（2019年）



（『2020年工業統計表』をもとに作成）

問3 次の表は、図2中のaからdにおける地域別の農業経営体数および耕地面積をまとめたものである。表中のXとYの組み合わせとして正しいものを、下のアからカのうちから一つ選べ。

表 地域別の農業経営体数および耕地面積（2020年）

	農業経営体数*	X		耕地面積 (ha)	Yの面積 (ha)
		Xの数	全農業経営体に占めるXの割合(%)		
a	34913	1371	3.9	1143000	88
b	92650	1147	1.2	250000	1316
c	105021	835	0.8	238700	3034
d	164560	2090	1.3	520400	3263
全国	1075705	11957	1.1	4372000	15100

※農業経営体とは、一定規模以上の農産物の生産をおこなう者、または農業委託サービスをおこなっている者を指す。個人経営・団体経営・法人経営を含めた農家数。

（『農林業センサス』、『作物統計調査』より作成）

	X	Y
ア	ドローンなどで得たデータを活用する農業経営体	今は耕作していない荒廃した農地
イ	ドローンなどで得たデータを活用する農業経営体	水稻栽培をおこなっている農地
ウ	5年以内に後継者を確保できない農業経営体	今は耕作していない荒廃した農地
エ	5年以内に後継者を確保できない農業経営体	水稻栽培をおこなっている農地
オ	農業用トラクターを保有する農業経営体	今は耕作していない荒廃した農地
カ	農業用トラクターを保有する農業経営体	水稻栽培をおこなっている農地

3 図1は、東京都心部を示した地形図（地理院地図）である。問1、問2に答えよ。

図1

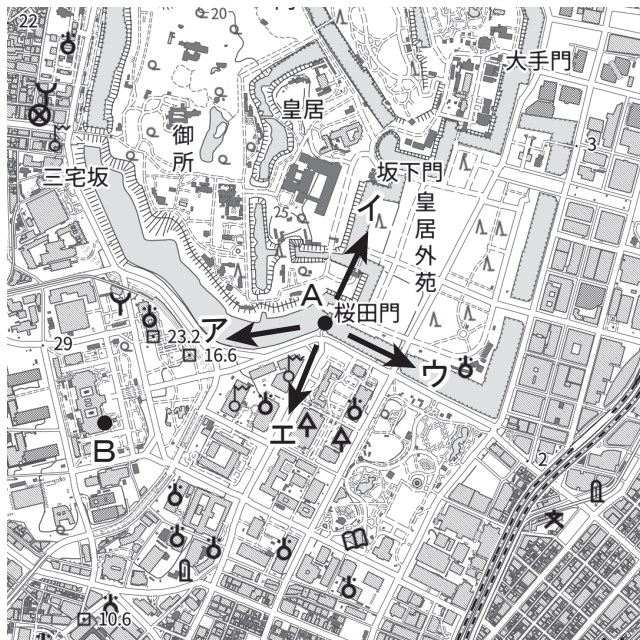


図2



(2022年撮影)

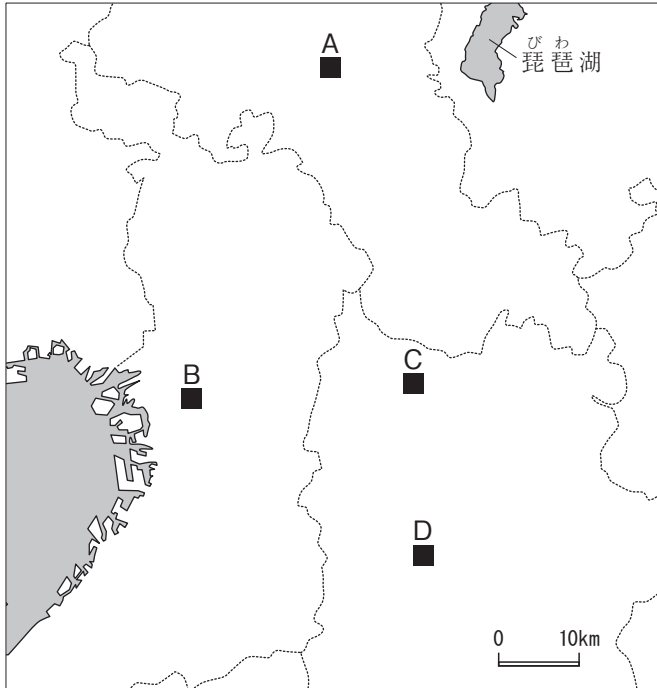
問1 図2の写真は、図1中の地点Aから、アからエのいずれかの方向に向かって撮影したものである。撮影した方向として最も適当なものを、図1中のアからエのうちから一つ選べ。

問2 図1の地図の縮尺を2万5千分の1とした場合、地点Aから地点Bまでの地図上の長さは3.2cmとなる。このとき地点Aから地点Bまでの実際の直線距離はどのくらいか。最も適当なものを、次のアからカのうちから一つ選べ。

- | | | | | | |
|---|------|---|-------|---|-------|
| ア | 80m | イ | 160m | ウ | 320m |
| エ | 800m | オ | 1600m | カ | 3200m |

- 4 次の地図中のAからDは、近畿地方におかれた都の位置を示している。地図を見て、問1、問2に答えよ。なお、海岸線および府県境は現在のものである。

地図



- 問1 次の文は、ある人物についての説明文である。この説明文の下線部のこの都の位置として正しいものを、下のアからエのうちから一つ選べ。

この人物は、唐で尊敬を集めていた僧で、日本側の願いに^{こた}えるかたちで来日を決めた。日本に渡ろうとして何度も^{そうなん}遭難したが、苦難の末にこの都までたどりつき、天皇らの手厚いもてなしを受けた。日本に正式な仏教の教えを伝え、寺院や僧の制度を整えた。最後は日本の^{とうしょうだいじ}唐招提寺で亡くなった。

ア A イ B ウ C エ D

- 問2 次のaからdの出来事のうち、都が地図中のAの場所にあった時期の出来事の組み合わせとして正しいものを、下のアからエのうちから一つ選べ。

- a 禅宗の僧である^{せつしゅう}雪舟が、墨一色で自然を表現する水墨画を描いた。
 b 「この世をばわが世とぞ思う望月の欠けたることもなしと思えば」という和歌が^よ詠まれた。
 c 仏教や儒学の考えを取り入れた十七条の憲法によって、役人の心構えが示された。
 d 朝鮮半島の^{はくそんこう}白村江で、日本が唐・^{しらぎ}新羅連合軍に大敗した。

ア aとb イ aとc ウ bとd エ cとd

5 問1から問3までの各問いに答えよ。

問1 次の文章を読み、, に当てはまる言葉の組み合わせとして正しいものを、下のアからカのうちから一つ選べ。

江戸幕府は、江戸を起点とする五街道を整備して、要所には関所が設けられたり、街道の途中には宿（宿場・宿駅）が整えられたりした。宿には、参勤交代で原則として おきに江戸と領地を往復する大名が宿泊する本陣や、一般の旅行者が泊まる旅籠が置かれた。

江戸時代後期になると、一般の民衆にも旅行の文化が広がり、寺社参詣を兼ねた観光旅行が盛んになった。特に伊勢神宮を参拝する「お伊勢参り」は民衆のあこがれであった。

が著した『東海道中膝栗毛』も「お伊勢参り」を扱った作品のひとつである。

- | | | | | | |
|---|------|------------|---|------|---------|
| ア | A 1年 | B 曲亭（滝沢）馬琴 | イ | A 1年 | B 十返舎一九 |
| ウ | A 3年 | B 曲亭（滝沢）馬琴 | エ | A 3年 | B 十返舎一九 |
| オ | A 5年 | B 曲亭（滝沢）馬琴 | カ | A 5年 | B 十返舎一九 |

問2 19世紀のはじめ、間宮林蔵は幕府の命を受けて蝦夷地を探索した。次の行路略図①から③と、目的XからZを組み合わせたとき、間宮林蔵の行路と目的の組み合わせとして正しいものを、下のアからケのうちから一つ選べ。

行路略図 ①



②



③



目的

X 開拓にあたる屯田兵が入植するのに適した土地を調査するため。

Y ロシアの進出を警戒して、蝦夷地や樺太を調査するため。

Z アイヌ民族に聞き取りをおこなって、松前藩の不正を調査するため。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ
行路	①	①	①	②	②	②	③	③	③
目的	X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z

問3 次の史料は明治時代に書かれた九州旅行の紀行文の一節である。史料中の□Cと、下のAからEの文中のこの出来事が同じものを一つ選べ。なお、史料は現代の漢字および仮名づかいに改めている。

史料

昨日の疲労で、今朝は飽くまで寝て、それからこの地の天主教会を訪ねに出かけた。いわゆる『御堂』はやや小高い所に在って、土地の人が親しげに『パアテルさん、パアテルさん』と呼ぶ敬虔なる仏蘭西の宣教師が唯一人、飯炊男の『茂助』と共に棲んでいるのである。案内を乞うと『パアテルさん』が出て来て慇懃に予等を迎えた。『パアテルさん』はもう十五年もこの村にいるそうで天草言葉がなかなか巧い。……『パアテルさん』は其他いろいろのことを教えてくれた。この村は昔は天主教徒の最も多かった所で、□Cの後は、大抵の家は幕府から踏絵の『二度踏』を命ぜられた所だ。しかしこれでもって大抵の人は皆『転るんで』しまって、唯この山上の二、三十の家のみが、依然として今に至るまで堅く『デウス』の教えを守っているそうである。

(与謝野鉄幹・木下杢太郎・北原白秋・平野万里・吉井勇『五足の靴』より)

慇懃…礼儀正しいこと。

- A 幕府はこの出来事の後、寺に宗門改帳を作らせて、すべての人々が仏教徒であることを寺に証明させ、同時に人々は必ずどこかの寺に属することとなった。
- I 攘夷運動の高まりを背景にこの出来事がおこった翌年、イギリスなど4か国による連合艦隊に攻撃されて、砲台を占拠されるなど大きな損害を受けた。
- U ききんや物価の高騰に苦しむ人々の救済を求めて、町奉行所の元役人がおこしたこの出来事は、わずか1日で鎮圧されたが、幕府に大きな衝撃を与えた。
- E 鹿児島でおこしたこの出来事は、政府に不満を持つ士族らがおこした反乱の中でも最大規模だったが、政府軍による鎮圧後は、武力による士族の反乱はなくなっていった。

6 問1から問4までの各問いに答えよ。

問1 政府が1873年におこなった地租改正の説明として正しいものを、次のアからオのうちから一つ選べ。

- ア 土地の所有権は、すべて天皇にあるとした。
- イ 土地の収穫高に応じて、地租を定めた。
- ウ 小作人にも、地租を納めさせた。
- エ 税率は、国家予算の額に応じて毎年度変更した。
- オ 地租は、現金で納めさせた。

問2 次の表は、日本の国土面積の推移を示したものである。国土面積が拡大した年とそのときに拡大した地域の組み合わせとして正しいものを、下のアからカのうちから一つ選べ。

表 日本の国土面積の推移

西暦（年）	1880	1895	1905	1910
総面積（km ² ）	382562.46	418523.67	454613.97	675405.78

（『明治以降本邦主要経済統計』より作成）

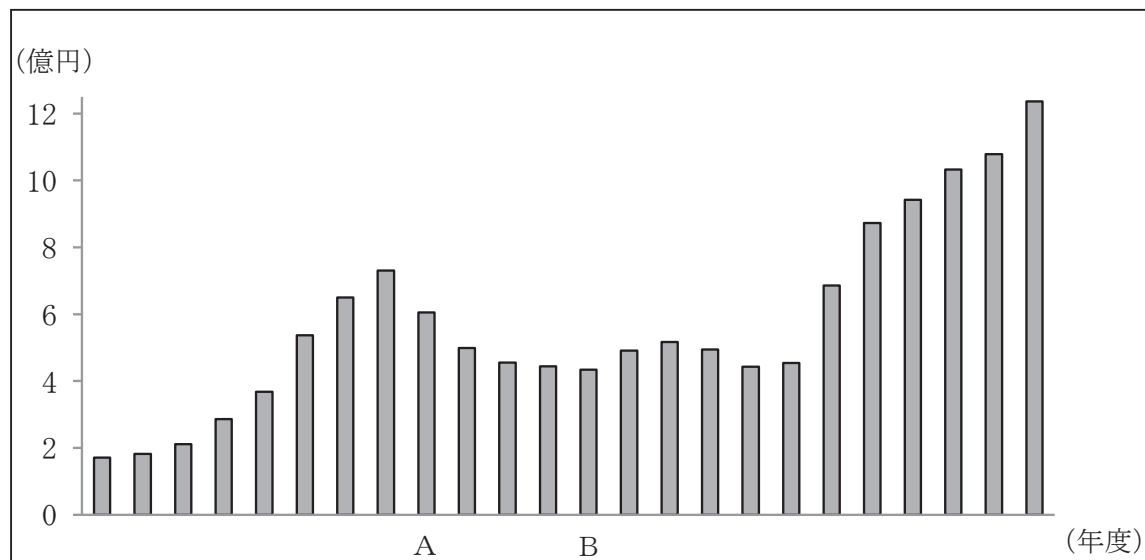
- ア 1895年－千島列島
- イ 1895年－台湾、澎湖諸島
- ウ 1905年－韓国（朝鮮）
- エ 1905年－香港、マカオ
- オ 1910年－遼東半島
- カ 1910年－南樺太（南サハリン）

問3 1915年から1918年までの4年間は、日本の輸出額が輸入額を上回っていた時期である。この時期における日本からのおもな輸出品目として最も適当なものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

	日本からのおもな輸出品目
ア	茶、生糸、水産物、米、牛肉
イ	綿花、鉄類、小麦、機械類、火薬
ウ	綿糸、砂糖、毛織物、綿織物、石油
エ	生糸、綿織物、綿糸、絹織物、船舶

問4 次の図は、1875年度から1944年度までの間のある期間における日本の軍事費の変化を示したものである。このうち、図中のAの年度からBの年度までの間におきた日本に関する出来事として正しいものを、下のアからエのうちから一つ選べ。

図 ある期間における日本の軍事費の変化



※グラフは、1年度ごとになっている。

(『明治以降本邦主要経済統計』より作成)

- ア 内閣制度がつくられ、伊藤博文が初代の内閣総理大臣（首相）に就任した。
- イ 中国政府に対して二十一か条の要求を示し、要求の大部分を認めさせた。
- ウ 満25歳以上の男子に選挙権をあたえる普通選挙法が成立した。
- エ 国家総動員法が制定され、政府は議会の承認なしに労働力や物資を動員できるようになった。

- 7 次の文章は、Aさんが社会科の授業での探究学習の一環として、近代民主政治について調べたことをまとめたものである。これを読み、問1から問4までの各問いに答えよ。

近代以降の政治の仕組みについての考え方として、おもに欧米の思想家が提唱したものが有名である。18世紀、フランスの思想家 は(1)『法の精神』を著し、のちのフランス革命に大きな影響をおよぼした。

民主政治のあり方を表した言葉として、19世紀、(2)アメリカの大統領であった が演説で述べた「人民の、人民による、人民のための政治」というものがある。このような民主政治の考えは、(3)欧米だけでなくアジアなど他の地域にも広がっていったが、20世紀前半および半ばには世界規模の戦争がおり、民主政治は危機にさらされた。

- 問1 空欄 , に当てはまる人名の組み合わせとして正しいものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

- ア a - ルソー b - リンカン (リンカーン)
イ a - ルソー b - ウィルソン
ウ a - モンテスキュー b - リンカン (リンカーン)
エ a - モンテスキュー b - ウィルソン

- 問2 下線部(1)に関連して、Aさんは『法の精神』を図書館で探しつつ、その他の思想家の書物や資料も探し、重要な部分についてそれぞれ書き写したりまとめたりした。『法の精神』を書き写したりまとめたりしたものとして正しいものを、次のアからエのうちから一つ選べ。なお、いずれの選択肢も書物や資料の日本語訳で、一部を読みやすくしたり省略したりしている。

ア 人が権力を濫用しえないためには、権力が権力を阻止するの
でなければならぬ。もし同一の人間がこれらの三つの権力、すなわち法律を定める権力、公共の決定を実行する権力、罪や私人間の係争を裁く権力を行使するならば、すべては失われるであろう。

イ 第一に、全世界にあまねき^{*}、言論および表現の自由である。第二に、全世界にあまねき、すべての人間に対しての、みずからのしかたで神を敬う自由である。第三に、全世界にあまねき、欠乏からの自由である。第四に、全世界にあまねき、恐怖からの自由である。

ウ われわれは、自明の真理として、すべての人は平等に造られ、造物主によって、一定の奪いがたい天賦の権利を付与され、そのなかに生命、自由および幸福の追求の含まれることを信ずる。

エ 所有権は、^{ひとつ}の神聖で不可侵の権利であるから、何人も適法に確認された公の必要性が明白にそれを要求する場合で、かつ事前の正当な補償の条件の下でなければ、これを奪われることがない。

^{*}「あまねき」：すべてのあらゆるところで、という意味。

問3 下線部(2)に関連して、次のPとQは、Aさんが日本とアメリカの政治の仕組みについてまとめたものである。PとQの正誤の組み合わせとして正しいものを、下のアからエのうちから一つ選べ。

P 日本の議院内閣制では、内閣に対して衆議院と参議院の両院において不信任決議案が可決された場合、衆議院のみを解散するか、内閣が総辞職しなければならない。

Q アメリカの大統領制では、大統領はアメリカ連邦議会によって選出され、議会の信任に基づいて政治をおこない、議会は大統領の解任権をもつ。

ア P - 正 Q - 正 イ P - 正 Q - 誤

ウ P - 誤 Q - 正 エ P - 誤 Q - 誤

問4 下線部(3)に関連して、Aさんは19世紀に制定された大日本帝国憲法と、現在の日本国憲法との違いを比べた。大日本帝国憲法に規定されているが日本国憲法に規定されていないものとして正しいものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

ア すべて司法権は、最高裁判所とその他の下級裁判所に属している。

イ 内閣の職務として、法律の執行、条約の締結、政令の制定などをおこなう。

ウ 国会の両議院は、それぞれ国政に関する調査をおこなうことができる。

エ 天皇は国の元首であり、統治権を総攬^{そうらん}し憲法の条規により統治をすすめる。

8

次の説明文を読み、問1から問3までの各問いに答えよ。

日本国憲法第25条第1項には、(1)「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」としています。そしてこの権利を保障するため、第2項では「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」として、国に対して、これらの環境整備への努力を求めています。憲法のこの条項にもとづき、日本政府は、社会保険・公的扶助・社会福祉・公衆衛生を(2)社会保障制度の四つの柱としています。

このうち、社会保険は、病気・失業・高齢などで収入を失い生活が不安定になることへの備えとして、社会保険に加入した国民が補助を受ける制度として作られています。代表的なものは、医療保険と(3)年金保険(公的年金制度)です。日本では1961年に全国民が加入する「国民皆保険」、「国民皆年金」が実現しています。なお、日本の公的年金制度では、世代間負担の公平性が議論となっています。

問1 下線部(1)について、この権利の説明として正しいものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

- ア この権利は、人々が生活するための経済の自由を保障するもので、職業選択の自由や居住、移転の自由と同じ自由権の一つである。
- イ この権利は、人々が人間らしく生活する生存権を保障するもので、教育を受ける権利や勤労の権利と同じ社会権の一つである。
- ウ この権利は、人々が平等に扱われる社会的平等を保障するもので、身分制度の禁止や差別的禁止と同じ平等権の一つである。
- エ この権利は、人々が国に対して直接に要求することを保障するもので、国に対する損害賠償を求める権利などと同じ請求権の一つである。

問2 下線部(2)について、社会保障と所得の再分配の関係の説明として正しいものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

- ア 公的な医療保険に加えて、低所得者層にさらなる医療費補助をおこなえば、低所得者の負担を減らすことになり、所得の再分配がおこなわれることになる。
- イ 社会保障費の財源を確保するため、所得税を減税し、消費税率の引き上げで増税して補うようにすれば、低所得者の税負担は減少し、所得の再分配がおこなわれることになる。
- ウ 企業から徴収する法人税を減らせば、賃金が上昇し、政府が社会保障費を削減しても個人所得が増えるので、所得の再分配がおこなわれることになる。
- エ 株式の取引による利益への課税を引き下げると、株主の所得が増えて、その人たちの社会保障が不要になるので、所得の再分配がおこなわれることになる。

問3 下線部(3)について、日本の公的年金の仕組みの説明として最も適切なものを、次のアからエのうちから一つ選べ。

ア おもに、現在保険料を支払う世代から集めた資金を積み立てて、その世代が将来受け取る年金とする制度である。

イ おもに、現在国民から徴収した税金から将来必要と予測される年金の支給金額を積み立てて、将来の世代が受け取る年金とする制度である。

ウ おもに、現在保険料を支払う世代から集めた資金を、現在年金を受け取る世代の国民に支給する制度である。

エ おもに、現在国民から徴収した税金から資金を支出し、現在年金を受け取る世代の国民に支給する制度である。

